目的別設定

AirStationの使用目的別に設定を行います。[目的別設定]をクリックしてください。

はじめに

目的別設定を行う前に、ご契約のプロバイダから届いた書類をご確認ください。また、確認した内容を下記にメモしてください。

⚠注意 ISDN回線を使用してインターネットへ接続することはできません。

●TCP/IP設定について

・プロバイダからの指示が　　自動設定　　手動設定（どちらかを○で囲んでください）

・手動設定の場合は下記に控えておいてください。

IPアドレス	.　.　.
サブネットマスク	.　.　.
デフォルトゲートウェイアドレス	.　.　.

●DNSアドレスについて

・プロバイダからの　　指定なし　　指定あり（どちらかを○で囲んでください）

・プロバイダからの指定がある場合は下記に控えておいてください。

DNSアドレス(プライマリ)	.　.　.

●PPPoEについて(xDSL回線を使用する場合のみ)

・PPPoEを　　使用しない　　使用する（どちらかを○で囲んでください）

・使用する場合は下記に控えておいてください。

プロバイダユーザ名(アカウント名、アカウントID等)	.　.　.
プロバイダホスト名	.　.　.
プロバイダパスワード	.　.　.
サービス名(指定がある場合)	.　.　.

設定の種類

設定の種類は次のようになります。AirStationの使用目的にあわせて選択し、[次の画面へ]をクリックしてください。

●ルーティングモード(PPPoE使用)

PPPoE対応のxDSL回線(例:NTT(フレッツADSL)など)でインターネットに接続する場合に選択します。
有線/無線間で相互にファイル共有/プリンタ共有を可能とするとともに、接続した有線/無線すべてのパソコンからインターネットへ接続できます。

●ルーティングモード(PPPoE不要)

CATV回線でインターネットに接続する場合やPPPoEが不要なxDSL回線でインターネットに接続する場合に選択します。
複数のパソコン(無線接続されたもののみ)からインターネットに接続できます。

⚠注意
- 有線/無線間で相互にファイル共有/プリンタ共有はできません。
- 10M/100Mポートに接続した有線LANパソコンはアドレス変換されません。
- 有線LANパソコンでもインターネットに接続する場合、複数台接続の契約が必要です。
- 有線LANパソコンからAirStationの検索およびWeb設定はできません。

●ブリッジモード

有線LAN-無線LAN間で通信できます。
外部にブロードバンドルータを設置した場合やルータ内蔵のxDSLモデムを設置した場合、パソコンを複数台設置できるCATV契約している場合などに選択します。

PPPoE使用/PPPoE不要の判別方法

NTT(フレッツADSL)をご利用の場合は、「PPPoE使用」です。その他のxDSL接続業者やプロバイダをご利用の場合は、各業者の配布資料の中に「フレッツ接続ツール」、「PPPoE接続ツール」、「PPPoEソフトウェア」などの記載があれば、「PPPoE使用」です。それらがない場合は、「PPPoE不要」となります。

⚠注意 これらのソフトはインストールせずに、AirStationの設定を行ってください。もしインストールしてしまった場合は、アンインストールしてください。

メモ ご自分のxDSL回線が「PPPoE使用」か「PPPoE不要」か判断できない場合は、ご契約されたxDSL業者にお問い合わせください。

ルーティングモード(PPPoE使用)での設定

ここでは、PPPoEを使用するxDSL回線でインターネットに接続するための設定をします。

⚠注意 **「フレッツ接続ツール」、「PPPoE接続ツール」、「PPPoEソフトウェア」などがインストールされている場合は、設定を行う前にそれらを削除してください。**

AIRCONNECT Series - AirStation - Microsoft Internet Explorer

目的別設定(ルーティングモード(PPPoE使用))

PPPoEクライアントの設定

ユーザ名	
パスワード	(確認用)
DNSアドレス	

設定

前ページへ戻る

以下の項目が自動で設定されます。

エアステーション名	APFF0408
グループ名	GROUP
ESS-ID	FF0408GROUP
無線ローミング機能	使用しない
無線チャンネル	11チャンネル
DHCPサーバ機能	使用する(192.168.0.2から16台)
LAN側IPアドレス	192.168.0.1
LAN側サブネットマスク	255.255.255.0
アドレス変換	使用する

※アドレス変換機能を使用する場合、有線LANパソコンからの検索とWEB設定ができなくなります。

① P5でメモした、「ユーザ名」、「パスワード」をそれぞれ入力してください。
プロバイダから、「プロバイダホスト名」が別途指定されている場合は、「ユーザ名」欄に以下の書式で入力してください。
「ユーザ名」@「プロバイダホスト名」

② DNSアドレスが指定されている場合には「DNSアドレス」欄にアドレスを入力します(二つ指定がある場合には、「プライマリ」と指定されているものを入力してください)。

③ 必要項目が正しく入力されている事を確認したら、[設定]をクリックしてください。

ルーティングモード(PPPoE不要)での設定

ここでは、CATV回線やPPPoE不要のxDSL回線でインターネットに接続するための設定をします。

⚠注意 **ケーブル/xDSLモデムがルータタイプの場合、2重のルータとなるため、特定のアプリケーションなどでインターネットに接続できない場合があります。そのような場合は、いったんAirStationとケーブル/xDSLモデムとの接続を切り離し、AirStationを工場出荷設定に戻してください。その後、「目的別設定」でブリッジモードでの設定をお試しください。**

AIRCONNECT Series - AirStation - Microsoft Internet Explorer

目的別設定(ルーティングモード)

IPアドレスの設定

有線側IPアドレス	◉ DHCPサーバからIPアドレスを自動取得 ○ 手動設定 IPアドレス: 127.1.1.1 サブネットマスク: 255.255.255.252
デフォルトゲートウェイ	
DNSアドレス	

設定

前ページへ戻る

以下の項目が自動で設定されます。

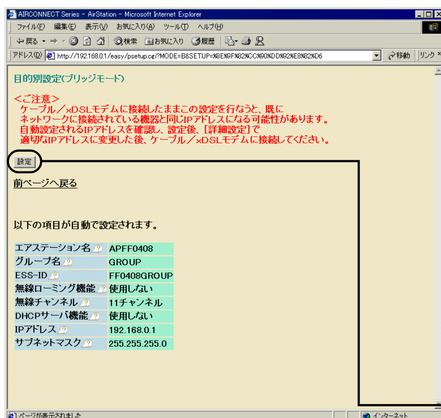
エアステーション名	APFF0408
グループ名	GROUP
ESS-ID	FF0408GROUP
無線ローミング機能	使用しない
無線チャンネル	11チャンネル
DHCPサーバ機能	使用する(192.168.0.2から16台)
無線側IPアドレス	192.168.0.1
無線側サブネットマスク	255.255.255.0
アドレス変換	使用する

※アドレス変換機能を使用する場合、有線LANパソコンからの検索とWEB設定ができなくなります。

① プロバイダから、「パソコンのIPアドレスを自動取得に設定する」指示がある場合には、「DHCPサーバからIPアドレスを自動取得」を選択します。
プロバイダから、設定するIPアドレス値が指定されている場合には、「手動設定」を選択し、以下指定に従って、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSアドレスを入力します。DNSアドレスが二つ指定されている場合には、「プライマリ」と指定されているものを入力してください。

② 必要項目が正しく入力されている事を確認したら、[設定]をクリックしてください。

ブリッジモードでの設定



[設定]をクリックすると、ブリッジモードになります。

⚠注意 **ブリッジモードに設定すると、それまで設定されていたAirStationのIPアドレス(固定値)を引き継ぎます。ケーブル/xDSLモデムに接続したまま、この設定を行なうと、他のネットワーク機器とIPアドレスが重複する可能性があります。パソコンに設定されるIPアドレスを確認して、AirStationをブリッジモードに変更後、適切なIPアドレスに変更してから、ケーブル/xDSLモデムに接続してください。AirStationのIPアドレスの変更手順については、以下の「ブリッジモードでのIPアドレス自動取得設定について」を参照してください。**

⚠注意 **ブリッジモードに設定後、パソコンがインターネットに接続できない場合、AirStationのIPアドレスがケーブル/xDSLモデムのIPアドレスと重複している可能性があります。そのような場合は、AirStationのIPアドレスを変更してください。**
変更手順は、以下の「ブリッジモードでのIPアドレス自動取得設定について」を参照してください。

ブリッジモードでのIPアドレス自動取得設定について

ブリッジモードでは、ネットワーク内に別途DHCPサーバがある場合、AirStationのIPアドレスを自動取得する設定にすることができます。自動取得を選択すると、プロバイダから配布されるIPアドレスの一つをAirStationが取得して使うか、または取得できない場合はデフォルト固定値の1.1.1.1が設定されます。

⚠注意 **自動取得に設定した後、パソコンがインターネット接続できない場合、いったんAirStationとケーブル/xDSLモデムとの接続を切り離し、AirStationのIPアドレスを手動設定で「1.1.1.1」などに変更してください。AirStationのIPアドレスは、設定画面の[詳細設定]-[基本設定]の[IPアドレス設定]で、「手動設定」を選択し、IPアドレス欄に設定して変更できるほか、クライアントマネージャから、以下の手順でも設定できます。**

1 AirStationを検索します。

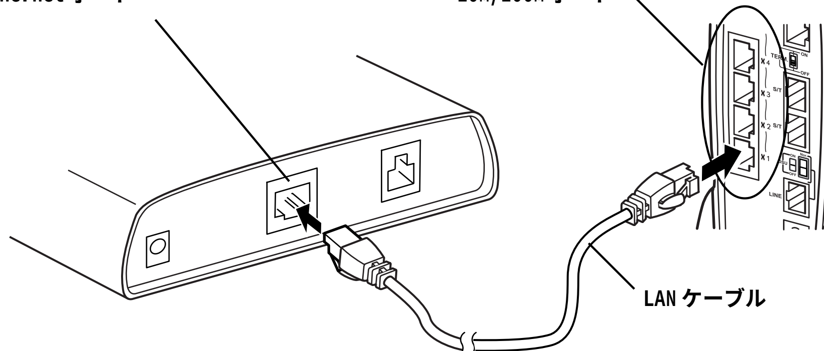
2 検索されたAirStationを選択し、[管理]-[IPアドレス設定]を選択してください。

3 IPアドレスの設定画面が表示されます。IPアドレスに、「1.1.1.1」、サブネットマスクに「255.255.255.0」を設定して「OK」をクリックしてください。

メモ ネットワーク内に別途DHCPサーバがある場合や、プロバイダとの契約で複数のIPアドレスを所有している場合を除きAirStationのIPアドレスは固定に設定されることをお奨めします。

設置

AirStationとケーブル/xDSLモデムを接続します。



AirStationの10M/100Mポートとケーブル/xDSLモデムのEthernetポートを、LANケーブルで接続します。

使用するLANケーブルの種類についてのご注意
使用するLANケーブルは、CATV/xDSL業者からの指定と異なりますのでご注意ください。 モデムとパソコンをストレートケーブルで接続するように指示されている場合： クロスケーブルを使用します。 モデムとパソコンをクロスケーブルで接続するように指示されている場合： ストレートケーブルを使用します。

次へ　接続が終わったら、ケーブル/xDSLモデムのLAN側(Ethernet側)のリンクランプが点灯しているか確認してください。

困ったときは

インターネットに接続できない

次のながれに従って、設定を確認してください。

Check1　AirStationとケーブル/xDSLモデムの接続を確認します。

▼

Check2　LANボード/カードドライバが正しくインストールされているか確認します。

▼

Check3　AirStationとパソコンが接続できるかを確認します。

▼

Check4　TCP/IPの設定を確認します。

▼

Check5　AirStationのWAN側のTCP/IPの設定を確認します。

Check1　AirStationとケーブル/xDSLモデムの接続を確認します

以下のページを参照して、回線が接続されていることを確認してください。

▶参照 本書の「設置」(P9)

Check2　LANボード/カードドライバが正しくインストールされているか確認します

お使いのLANボード/カードのドライバが正しくインストールされていることを確認します。無線LANカード「WLI-PCM-L11G」等をお使いの場合は、以下のページを参照してください。

▶参照 セットアップガイドの「パソコンにLANボード/カードを取り付けます」(P73)

Check3　AirStationとパソコンが接続できるかを確認します

以下のページを参照して、AirStationとパソコンが接続できるか確認してください。

▶参照 セットアップガイドの「インターネットに接続できない」の「Check3」(P169)

Check4　TCP/IPの設定を確認します

1　以下のページを参照して、パソコンの設定を確認してください。

▶参照　セットアップガイドの「TCP/IPの設定」(P138)

2　手順1を確認しても接続できないときは、パソコンのTCP/IPの設定を確認してください。

- IPアドレスが正しく設定されているか。
- AirStationと同じネットワークアドレスのIPアドレスが設定されているか。
- DNSとゲートウェイにAirStationのIPアドレスが設定されているか。

▶参照　セットアップガイドの「IPアドレスを確認したい」(P195)

Check5　AirStationのWAN側のTCP/IPの設定を確認します

以下の手順で確認してください。

■プロバイダからIPアドレスを自動的に取得する場合

1　AirStationの設定画面で、[機器診断]-[本体情報]を選択します。

2　「WAN側IPアドレスの設定方法」欄の内容を確認します。

「自動取得(成功)」と表示されているとき

AirStation-プロバイダ間の接続は正常です。
「WAN側IPアドレス設定方法」欄の「プライマリDNSサーバ」のIPアドレスをメモします。

↘次へ　セットアップガイドの「Check5　ケーブル接続パソコン/無線接続パソコンとプロバイダ間の接続を確認します」(P176)へ進んでください。

「自動取得(失敗)」と表示されているとき

下記の項目を確認してください。

- ケーブル/xDSLモデムの各種ステータスランプが正常に点灯しているか確認してください。
- AirStationとケーブル/xDSLモデム間のケーブルに問題がないか。また、プロバイダ側に問題がないか確認してください。AirStationとケーブル/xDSLモデム間のケーブルを有線LANパソコンに接続して、インターネットに接続できるか確認してください。
- ケーブル/xDSLモデムの電源コードをコンセントから一度抜いて、30秒～1分程度経過後に電源コンセントに差し込んでください。また、ケーブル/xDSLモデムの電源を入れてからAirStationのACアダプタを抜き差ししてください。
- プロバイダに接続する機器(パソコン等)のMACアドレスを登録しているときは、AirStationのMACアドレスで登録しなおしてください。MACアドレスについては、以下を参照してください。

▶参照　「らくらく!セットアップシート」の記入内容またはセットアップガイドの「AirStationの機種名とMACアドレスを「らくらく!セットアップシート」に記入します」(P30)

次のページへ続く

■IPアドレスを手動で設定する場合

プロバイダから指定された、ケーブル接続パソコンに設定するIPアドレス、ネットマスク、デフォルトゲートウェイ、プライマリDNSが、AirStationに正しく設定されているか確認してください。

設定内容は、以下の画面で確認できます。

IPアドレス	：[詳細設定]の「WAN側IPアドレス」欄
デフォルトゲートウェイ	：[詳細設定]-[ルーティング設定]-「デフォルトゲートウェイ」欄
プライマリDNSサーバ(セカンダリDNSサーバ)	：[詳細設定]-[DNSリレー]

PPPoE対応のxDSL回線でインターネットに接続できない

PPPoE対応のxDSL回線でインターネットに接続できないときは、以下のページを参照してください。

▶参照 **本書の「インターネットに接続できない」(P10)**

また、以下の手順でPPPoEの設定が行われているか確認してください。

1 **AirStationの設定画面を表示します。**

2 **正常に設定できていれば、AirStationのトップ画面の「エアステーション情報」欄に「PPPoE状態」が表示されます。**

メモ **詳細な接続は[機器診断]-[本体情報]を選択すると、確認できます。**

3 **PPPoE状態にエラーが表示されていないか確認してください。「通信中」となっていれば、正常にPPPoEで通信できています。**

4 **表示されたエラーメッセージに応じて、以下の対策を行ってください。**

「ケーブル/PPPoEサーバが見つかりません」

- AirStationとケーブル/xDSLモデムが正常にLANケーブルで接続されているか、確認してください(ケーブル/xDSLモデムのリンクランプが点灯しているか確認してください)。
- 今までパソコン1台をケーブル/xDSLモデムに接続して使用していた場合、ケーブル/xDSLモデムがパソコンとの接続情報を保持したままの状態となり、インターネットに接続できないことがあります(ケーブル/xDSLモデムは1台のみしか接続できないものが多いため)。この場合は、しばらく時間をおいてから、再度、接続を行ってください。

  (フレッツADSLでは、強制切断後、西日本で20分、東日本で10分程度、接続できなくなることがあります。ご注意ください。)

「認証に失敗する」

- ユーザ名、パスワードが正しく設定されているか確認してください。設定されている場合、パスワードの（確認用）の欄に、再度パスワードを入力してください。

※フレッツADSLをご利用のお客様はプロバイダから指定されたユーザ名のあとに「@プロバイダの識別名」と入力する必要があります。

例：
ユーザ名が「melco」で、プロバイダがニフティのとき
melco@nifty.com
詳しくはご利用のプロバイダにお問い合わせください。

- フレッツADSLをご利用の場合は、プロバイダへの接続契約が「フレッツADSL接続」に切り替わっているか、確認してください。プロバイダによっては、ADSLに対応していても、特別な契約が必要な場合があります。ご確認ください。

「サーバの応答が無くなりました」

- いったん接続したあと、プロバイダのリモートアクセスサーバから強制切断されました。しばらく、時間をおいてから、再度接続を行ってみてください。また、プロバイダにサーバの状態を確認してください。

ISDN ランプの点滅を止めたい

通常、本製品をCATV/xDSL回線にてご使用の場合、ISDNランプが点滅したままになります。これを止めるには以下の操作を行ってください。

1. AirStationの設定画面を表示し、[詳細設定]をクリックします。
2. ISDN設定の「アナログポート」をクリックします。
3. ISDNランプの欄で「常に消灯」を選択します。
4. [設定]をクリックします。

以上で設定は完了です。

主な出荷設定

・ **動作モードは、「ルーティングモード(PPPoE 使用)」です。**

項目	初期値
基本設定	
エアステーション名	″AP″+MACアドレスの下6桁
グループ名	GROUP
IPアドレス（サブネットマスク）	192.168.0.1(255.255.255.0)
DHCPサーバー機能	使用する
割当アドレス	AirStationのIPアドレスの次のアドレスから16台
DHCPサーバ（IPアドレス自動割当）設定	
デフォルトゲートウェイ	AirStationのIPアドレス
DNSサーバの通知	AirStationのIPアドレス
アドレス変換設定	
IPマスカレードテーブル保存時間	5分
パケットとフィルタ設定	
フィルタの設定	「NBTとMicrosoft-DSのルーティングを禁止する」および「IDENT要求を拒否する」が有効
動作	「WAN（インターネット）側」からのパケットを「無視」する
無線設定	
ESS-ID	グループ名、MACアドレス、無線ローミング設定から生成
無線チャンネル	11チャンネル
DTIM Period	1

CATV/xDSL回線に変更された方へ
2001年9月7日 初版発行
発行　　株式会社メルコ